CHIYODA CITY
広報 千代田

No.1198
平成18年(2006年) 12/20
(毎月5日・20日に発行)
代表電話 ☎3264-2111

発行／千代田区　編集／政策経営部広報広聴課　〒102-8688 千代田区九段南1-6-11　URL http://www.city.chiyoda.lg.jp

年末年始の休館日等 3面
区民世論調査概要 4・5面
まちなか懇談会の概要 6面

健全な食生活で健康を維持
食育ガイドを作成中

「食育」とは、私たち一人ひとりが、健全な食生活で健康を維持したり、食文化を継承するために学んでいくことをいいます。

区民参加で検討会

「食育」という言葉は、最近広く使われるようになりましたが、そのルーツは、明治時代までさかのぼります。「徳育」「知育(智育)」「体育」の根元に「食育」があり、何よりも先にすべきものといわれていました。

区は、区民・PTA・企業・学校・商店等の「食」に携わる人々が参加する「千代田区食育推進検討会」を設け、食育推進計画の作成を進めています。この中では、子どもの頃からの食育が将来の健康への影響が大きいため、食を通じた家庭力（人との関わりを通して全世代の健全な生活をはぐくんでいく力）の向上を目指した検討を行っています。また、千代田区の「食」の実態を把握するために、小中学生とその保護者を対象にアンケートを実施しました。その結果の一部を紹介します。

①朝食は、小学生の96%、中学生の89%、保護者の85%が「ほとんど毎日食べる」と答えています。

②朝食を食べない理由は、「食欲がないから」「食べる時間がないから」などがありました。

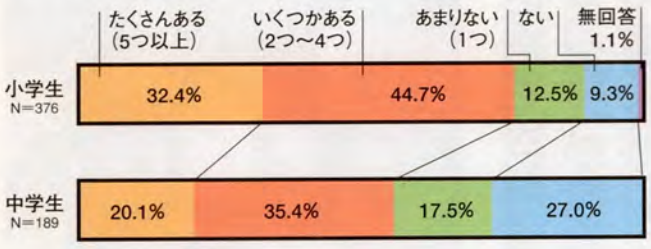
③小学生の8割、中学生の6割が「家庭料理で友だちにも食べさせたい料理がいくつかある」と回答しています。

④「飲食店を利用するとき、禁煙席を意識して座りますか」との質問には、小中学生ともに8割程度が禁煙席を意識していることもわかりました。

これらの結果を参考に、地域での食育活動の取組みが活発に行える「ちよだ食育ガイド」（食育推進計画）を作成していきます。

問合せ　千代田保健所健康推進課 ☎3291-3641

■家庭料理で友達にも食べさせたい料理がありますか



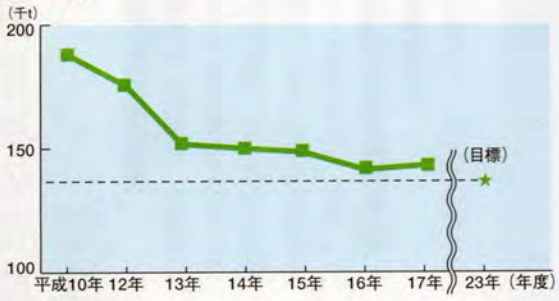
行動目標の達成状況
環境配慮指針の年次報告

区は、「千代田区環境配慮指針」のガイドラインに沿って、環境にやさしいまちづくりに取り組んでいます。指針中の「アクションプログラム」最終年次である平成17年度の実績は、左図表のとおりとなりました。水使用量は、人口増加の影響もあって、目標に達していませんが、この5年間の実績を分析し、新たな目標を検討していきます。

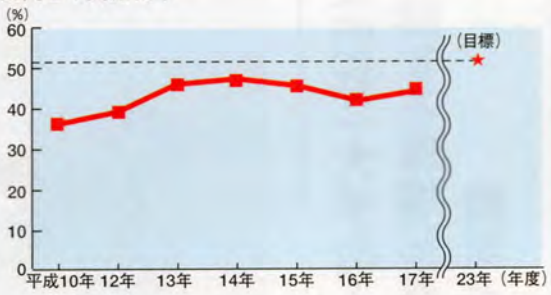
区民・事業所の皆さんの環境配慮行動へのご理解・ご協力をお願いします。

問合せ　生活環境課ISO推進担当主査 ☎5211-4253

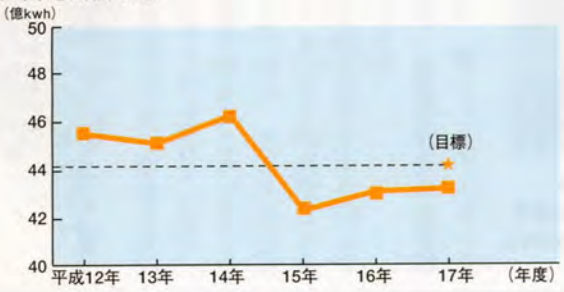
▼区内ごみ量



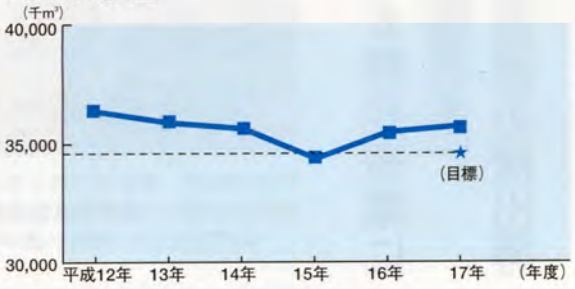
▼区内ごみ資源化率



▼区内電気使用量



▼区内水使用量



▼ アクションプログラム

行動目標		目標年次	平成17年度実績
緑　化	身近な公園緑地、公開空地等を合わせて、現在の26haから45ha以上とする	平成32年度(2020年)	35.64ha(平成17年度末)
ごみ量	区内のごみ量を27%削減する(平成10年度値基準 188,000t)	平成23年度(2011年)	平成10年度比22.9%削減(145,000t)
ごみ資源化	ごみの資源化率を51.4%とする(平成10年度 36.9%)	平成23年度(2011年)	45.4%
電気使用量	区内の電気使用量を3%削減する(平成12年度値基準4,552,000,000kwh)	平成17年度(2005年)	5.3%の削減 4,310,000,000kwh
水使用量	区内の水使用量を5%削減する(平成12年度値基準 36,396,864m³)	平成17年度(2005年)	2.2%の削減 35,598,117m³
大気汚染	SPM(浮遊粒子状物質)、NO_2(二酸化窒素)を削減して環境基準の達成を目指す	平成17年度(2005年)	SPM、NO_2ともに環境基準に適合しました
区内事業所ISO認証取得状況	環境マネジメントシステムISO14001認証取得事業所100以上を目指す(平成11年認証事業所数は19事業所)	平成17年度(2005年)	認証取得:194事業所(平成17年末)

※「行動目標」欄の(　)内は基準年。基準年は、目標数値の基準となる年次を示す。

エネルギーも「もったいない」！

寒い時季、暖房機器の利用で電力やガスの消費量が大幅に増えます。家庭や職場でのちょっとした工夫で、エネルギーを節約しましょう。

- 暖房の設定温度は、20℃を目安に。
- 電気カーペットや電気ごたつ、ガスストーブ等の暖房機器は、つけっぱなしにしない。
- 電気ポットなど長時間使わないときは、コンセントを抜く。
- 食器は給湯温度を低くし、まとめて洗う。
- 電気・ガス・石油機器などを購入するときは、省エネ対応商品を購入する。

区役所は室内温度18℃に

区役所、出張所などの区立施設では、12月から3月末まで室内温度を18℃に設定し、暖房の使用を抑制しています。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

問合せ　生活環境課ISO担当主査　☎5211－4253

☆次号は1月5日(金)に発行します。☆

掲載した写真を差し上げます。詳しくは、広報広聴課へ。

R100 古紙配合率100% 白色度70%の再生紙を使用しています

事業所の防災物資備蓄助成要件を緩和

～従業員５人以上で対象に～

区は、地域の防災活動に参加し、減災対策に取り組む事業所を対象に、従業員や来客のために用意する物資備蓄の費用の一部を助成しています。

また、より多くの事業所が利用できるよう、12月1日以降購入分から、対象企業の要件等を緩和しました。「備えあれば憂いなし」平常時にできる被害軽減策として、積極的にお申込みください。

改正点

①従業員の人数要件を緩和

従業員数の下限が5人となりました（今までは50人）。

②申請書類の簡素化

納税要件を証明するための添付書類は、事業税・住民税の納税時に返される「領収証書」でも可能になりました。

※その他は、変更ありません。

詳しくは、ホームページ（http://kuminseikatsu.city.chiyoda.tokyo.jp/bosai/bichikubussi.html）か出張所、防災課で配布しているチラシをご覧ください。

問合せ　防災課　☎5211－4343

「四ツ谷駅周辺地区帰宅困難者対策地域協力会」が発足

～新たに外濠公園を支援場所に～

「帰宅困難者対策地域協力会」は、大規模震災時に大量に発生すると予測される帰宅困難者に対し、避難誘導や帰宅のための情報提供、飲料水の配布を区と連携して行う支援組織です。平常時は、区とともに帰宅困難者避難訓練（総合防災訓練）を実施します。

11月28日、麹町・四ツ谷駅周辺地区の町会と事業所が中心となり「四ツ谷駅周辺地区帰宅困難者対策地域協力会」が区で三つ目の地域協力会として、発足しました。また、区立外濠公園（五番町先）を11月14日に帰宅困難者支援場所に指定しました。

「帰宅困難者支援場所」は、区と地域協力会が帰宅困難者への支援を行う中心的な場所となります。

地域協力会の会員は、引き続き募集しています。麹町・四ツ谷駅周辺地区の事業所の皆さん、ぜひ地域協力会にご参加ください。

※麹町・四ツ谷駅周辺地区とは、麹町、紀尾井町、番町、平河町、永田町等の地域をいいます。

※1月17日(水)に実施する帰宅困難者避難訓練の参加者を募集しています。詳しくは、広報紙11月20日号またはホームページ（http://kuminseikatsu.city.chiyoda.tokyo.jp）をご覧ください。

問合せ　防災課　☎5211－4343

助成制度の概要

助成額　対象経費の2分の1（上限額10万円で、1事業所1回限り）

備蓄物資　乾パン（非常用食料）、飲料水、医薬品、毛布など

※通常の業務で使用する資機材や事務用品は対象外です。

対象者　区内で事業を営む企業・学校法人・医療法人・特定非営利活動法人など

政治家の寄附は法律で禁止されています

■政治家の寄附の禁止

政治家（候補者、候補者になろうとする者および現に公職にある者）が、自分の選挙区内にいる人に金品を寄附することは禁止されています。

■政治家に対する寄附の勧誘・要求の禁止

有権者が、政治家に対して寄附を求めたり、金品を受け取ることも禁止されています。

選挙を明るくきれいなものにするために、日ごろから私たち一人ひとりが自覚して違法な寄附を無くすように心がけましょう。

問合せ　選挙管理委員会事務局　☎5211－4268

平成18年度　ポスターコンクール
千代田区明るい選挙推進協議会会長賞
渡辺綾花さん（神田一橋中学校3年）

「（仮称）大手町1－6開発事業に関する環境影響評価書案」縦覧と意見書の提出等

■環境影響評価書案の縦覧等

期間　1月24日(水)までの9時30分～16時（土・日・祝日を除く）

縦覧場所　(区)生活環境課（区役所4階）、(都)環境局都市地球環境部環境影響評価課（都庁第二本庁舎8階）、(都)多摩環境事務所管理課（立川市錦町4－6－3立川合同庁舎4階）

閲覧場所　麹町出張所（麹町2－8）、和泉橋出張所（神田佐久間町1－11）、四番町図書館（四番町1）、神田まちかど図書館（神田司町2－16）、千代田図書館（九段南1－6－11）、ちよだパークサイドプラザ区民図書館（和泉町1）

■意見書の提出

提出方法　事業名、住所、氏名および環境保全の見地からの意見を記入し、2月8日(木)までに直接または郵送（消印有効）で東京都環境局都市地球環境部環境影響評価課（〒163－8001新宿区西新宿2－8－1☎5388－3440）へ。

■説明会

とき　1月23日(火)18時30分～20時

会場　大手町サンケイプラザ（大手町1－7－2東京サンケイビル3階）

問合せ　生活環境課環境調査主査　☎5211－4255

都市計画の決定〈区決定〉

12月12日に次の都市計画を変更しました。

・八重洲駐車場の変更

問合せ　まちづくり住宅課都市計画主査　☎3264－2111内線882213

広　告

この子たちの職場を「特例子会社」で。

企業での「障がい者雇用」を応援する

NPO法人

「特例子会社推進会」

●活動について詳しくはHPをご覧下さい●

URL:www.npo1095.com

知的障がいの子供を持つ父兄が中心となり、平成16年11月から活動を開始。
その活動を進めていく中で今年6月、NPO法人「特例子会社推進会」設立に至りました。
近年、CSR（企業の社会的責任）が問われる中、障がい者雇用を積極的に取り入れようとする企業が多く見受けられます。しかし、実際には雇用ノウハウがあまり知られていないこともあり、障がい者雇用のハードルが少し高く感じられているのが実情です。この現状を変えるべく当法人は、多くの機関、団体と連携し、障がい者雇用の手段の一つとして、特例子会社、設立のサポートを行って参ります。尚、法人化に伴い只今、限定一社様の特例子会社設立のお手伝いを無料（入会金・年会費）にて承っております。現在、障がい者雇用を検討中の企業の担当者様、ぜひお気軽にお問い合わせください。

●お問い合わせ、ご相談はお気軽にどうぞ●

〒101-0032 千代田区岩本町 3-4-5　第一東ビル 9F　fax:03-5823-0411
tel:03-5687-1095　メールアドレス npo1095@utopia.ocn.ne.jp

広　告

めがねフランクリン　ラムラ飯田橋店
JR飯田橋駅東口より徒歩1分

小さなお店ですが、親切なメガネ店を目標にしています。
丁寧な視力測定はきっとご満足頂けるものと思っています。

○メガネセット ¥4,200より
○遠近両用セット ¥14,700より
○第１日曜日・第３日曜日は更にお買い得！！

TEL：03－3260－8351　営業時間：10時～21時

年末年始の休館日等一覧

問合せ　総務課☎3264−2111

休館日＝■

施設名・窓口 ＼ とき	12月 20(水)	21(木)	22(金)	23(祝)	24(日)	25(月)	26(火)	27(水)	28(木)	29(金)	30(土)	31(日)	1月 1(祝)	2(火)	3(水)	4(木)	5(金)
区役所				■	■					①		■	■	■	■		
出張所				■	■					■	■	■	■	■	■		
区民（会）館・集会室										■	■	■	■	■	■		
ちよだプラットフォームスクウェア・会議室										■	■	■	■	■	■		
男女共同参画センター（MIW）				■		■				△	△	■	■	■	■		
千代田万世会館													■	■			
九段社会教育会館										■	■	■	■	■	■		
総合体育館・内神田社会教育会館										■	■	■	■	■	■		
外濠公園総合グラウンド（テニスコート）										■	■	■	■	■	■		
昌平童夢館・神田さくら館										■	■	■	■	■	■		
ちよだパークサイドプラザ										②	②		■	■	■		
地域福祉タクシー「風ぐるま（乗合）」				■	■					③	③	■	■	■	■		
児童館、児童・家庭支援センター				■	■					④	④	■	■	■	■		
富士見福祉会館				■	■	■				■	■	■	■	■	■		
福祉作業所				■	■					■	■	■	■	■	■		
高齢者センター				■	■							■	■	■	■		
麹町・神田地域包括支援センター					■							■	■	■	■		
いきいきプラザ一番町					■							⑤	⑤	⑤	⑤		
岩本町ほほえみプラザ													■	■	■		
保健所				■	■					■	■	■	■	■	■		
リサイクルセンター鎌倉橋						■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
千代田清掃事務所・飯田橋車庫					■							■	■	■	■		
千代田図書館				△	■					△	△	■	■	■	■		
四番町図書館・歴史民俗資料館				△	△					△	△	■	■	■	■		
昌平・神田まちかど図書館										△	△	■	■	■	■		
オアシス@akiba（有料トイレ）																	

△印＝開館時間は9時〜17時（四番町歴史民俗資料館は展示室のみ開館）　空欄＝通常の開館時間

①区役所は税務保険年金課・戸籍住民課が業務を行います（8時30分〜17時）。
- 税務保険年金課＝課税証明書・納税証明書（未申告の方を除く）の発行、住民税・軽自動車税の収納・国民健康保険料の収納、国民健康保険・国民年金に関する相談
- 戸籍住民課＝戸籍の届出（受領のみ）、戸籍証明書の交付、住民票の写しの交付（広域交付を除く）、印鑑登録および印鑑登録証明書の交付、転入・転出届（ただし、住基ネットを利用する事務や他の区市町村に確認が必要な場合は、受け付けできません）

②ちよだパークサイドプラザ＝会議室等の受付業務およびプールは休止。
③風ぐるま＝日曜日の時刻表にて運行（御茶ノ水・四ツ谷便は運休）。
④児童・家庭支援センター＝相談業務等は休止。
⑤いきいきプラザ一番町開館時間
- カスケードホール・地下会議室＝予約がある場合のみ10時〜14時
- 8階プール・駐車場・受付業務＝10時〜14時

ストックヤード利用の注意

年末年始のストックヤードの利用は、各施設の「年末年始の休館日等一覧」をご覧ください。

リサイクルセンター鎌倉橋は、12月29日(金)〜1月3日(水)は利用できません。

四番町図書館・四番町歴史民俗資料館前は、年末は30日(土)までで、31日(日)〜1月3日(水)は回収容器を撤去します。

また、区役所前は、29日(金)〜1月3日(水)は回収容器を撤去します。

※ごみ・資源は、最終日に集中しないように早めに出してください。

年末年始のごみ収集・資源回収

●12月23日(祝)・1月8日(祝)もごみ収集・資源回収を行います。12月23日(祝)〜1月10日(水)のごみ・資源は、当日の朝8時までに出してください。

●12月24日(日)・31日(日)〜1月3日(水)・7日(日)は、ごみ収集・資源回収を行いません。

問合せ　千代田清掃事務所☎3251−0566、清掃リサイクル課☎5211−4259

ごみ・資源の種別	年末	年始	備考
集積所の収集・回収			
可燃ごみ	12月30日(土)まで曜日どおり収集	1月4日(木)から曜日どおり収集・回収	——
不燃ごみ	12月30日(土)まで収集。12月27日(水)までは曜日どおり。28日(木)は月・木曜日地区、29日(金)は火・金曜日地区、30日(土)は水・土曜日地区		
資源（古紙・びん・缶・紙パック・発泡スチロールトレイ）	12月30日(土)まで曜日どおり回収		1月4日(木)回収分の資源回収用コンテナ等は、1月3日(水)配付
ストックヤード等拠点回収			
資源（紙パック・古布・発泡スチロールトレイ・ペットボトル・廃食用油・廃乾電池）	年末年始の各施設の開館日に合わせてお持ちください。※年末年始の休館日等一覧をご覧ください。		家庭から出る資源が対象 ※ストックヤードでは、古紙・びん・缶も回収
粗大ごみ（事前申込制・有料）			
収集・申込みは、年末は12月28日(木)まで、年始は1月4日(木)からになります。【申込み】粗大ごみ受付センター ☎5296−7000 URL http://sodai.tokyokankyo.or.jp ※事業所の粗大ごみの処理は、清掃事務所へお問い合わせください。			

※町会等が実施している有価物集団回収は、年始は1月9日(火)から回収します。

マイ「バッグ・はし・カップ（水筒）」を区職員が実践

区では、環境問題への取組みとして、区職員が自らできることを率先して行動する「千代田区職員環境配慮行動〜あなたも今日から環境マイスター〜」を決定しました。これは、全職員が「マイバッグ・マイはし・マイカップ（水筒）」持参に取り組んでいくもので、この3点セットでの取組みは23区初となります。

■職員が取り組む行動

☆マイバッグ
- レジ袋や紙袋はもらわない。
- 庁舎内売店では職員のレジ袋使用を禁止する。

☆マイはし
- 弁当等を買うとき、割りばしや使い捨てスプーン類はもらわない。
- 飲食店で食事する際は、マイはしを利用する。
- 職員食堂では、職員の割りばし使用を禁止する。

☆マイカップ・水筒
- 大型容器入りの飲料を購入し、飲むときはマイカップを使用する。または水筒を持参する。

問合せ　清掃リサイクル課事業推進係　☎5211−4259

広告

創業1862（文久2年）　造って売る店　旅とビジネス

かばんのヤマモト

神田駅前中央通り（今川橋）
TEL 03−3256−5503
FAX 03−3256−5548

昭和の青春ドラマファン必見！

掌（たなごころ）一杯の温もり
−親子戦争−

第1部は「武士の一分」で好演の赤塚真人と懐かしい「金メダルへのターン」の梅田智子と青木英美が、家族の愛情を現代世相に問いかけます。第2部は、お馴染みの青春ドラマの先生、生徒が当時の失敗談や裏話、秘話を面白くお話しします。

脚本・演出＝高瀬昌弘

2007年1月30日(火)〜2月3日(土)
区内 内幸町ホール
昼13:30、夜18:00開場 ／3日(土)のみ昼12:30、夜17:00開場
入場料金：3,800円（日時指定／全席自由席）

第1部（演劇）　キャスト：赤塚 真人、梅田 智子ほか　ナレーション：土田 早苗
第2部（雑談会）　ゲスト：夏木 陽介、竜 雷太、浜畑 賢吉、中村 雅俊、岡田 可愛、土田 早苗、西口 久美子ほか
※各回2〜3人のゲストを予定していますが、どなたがどの回に出演なさるかは、スケジュールの都合で未定です。

◆チケットのお申し込み・お問い合わせ◆
昭和-青春-の仲間たち事務局
TEL：03-3551-1133 / FAX：03-3551-7030
http://www.europress.co.jp/engeki

書類と手続き

行政書士が無料でお答えします！
平成19年1月16日（火）午後1時〜3時
行政書士会による無料相談会を 千代田区役所で開催

遺言・相続、会社・各種法人設立、会社法務、建設業、宅建業、貸金業に関することなど。予約不要。お気軽にお越し下さい！
今回の担当行政書士（佐藤禮子・市田進一郎）

連絡先　03−5823−6811（市田）
東京都行政書士会千代田支部URL　http://chiyoda.tokyo-gyosei.or.jp/

四谷どうぶつ病院
☎03(5363)5593　http://www.yotsuya-pet.com
午前9：30〜12：30　午後15：30〜19：30
（日曜・祝日の午後、水曜休診）
診察動物：犬、猫、その他小動物
※ペットホテル、トリミング要予約
新宿区荒木町18−7
・外苑東通り沿い　四谷三丁目交差点を早稲田方向へ500m
・都営新宿線 曙橋駅A4出口 徒歩2分
Yotsuya Animal Hospital

［お詫び］11月20日号3面に掲載した「掌一杯の温もり」の広告に一部誤りがあり、関係者の皆さまに大変ご迷惑をおかけしました。正しい内容は上記広告をご覧ください。

第33回区民世論調査
要望が最も多いのは「環境対策」

調査概要

地域	千代田区全域
対象	区内在住の満20歳以上の区民1,000人(無作為抽出)
方法	郵送留置・訪問回収法
期間	平成18年9月9日～9月26日
回収数(率)	707人(70.7%)

区では、区民の皆さんの意向を把握し、区政に反映させるため、区民世論調査を毎年実施しています。平成18年9月に実施した調査の結果がまとまりましたので、その概要をお知らせします。今回は、「区の施策への要望」「コミュニティ」「新400yen夢事業スタンプカード」「災害要援護者の救援・救護体制づくり」「食育」「公園」などについて調査しました。ご協力をいただいた区民の皆さんありがとうございました。調査報告書全文は、区政情報ルーム(区役所1階)、出張所でご覧いただけます。また、区のホームページに概要版を掲載しています。

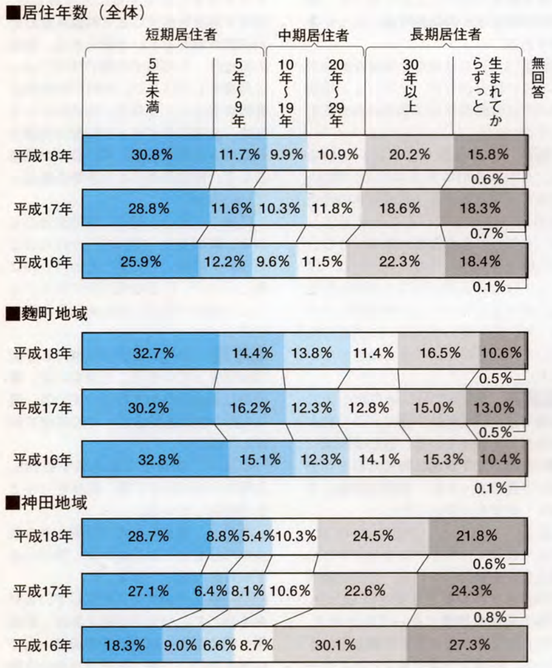
問合せ　広報広聴課 ☎5211－4174 URL http://www.city.chiyoda.lg.jp

短期居住者が42.5%に

「千代田区の居住年数」では、「5年未満」(30.8%)が最も多く、「30年以上」(20.2%)、「生まれてからずっと」(15.8%)の順となっています。「5年未満」と「5～9年」を合わせた「短期居住者」は、42.5%で、一昨年から比較すると、平成16年=38.1%、平成17年=40.4%と年々増加となり、近年の人口増加は、転入者の増加によることを示しています。

また、地域別にみると、「5年未満」が、今年も神田地域で増加しています。(平成16年=18.3%、平成17年=27.1%、平成18年=28.7%)

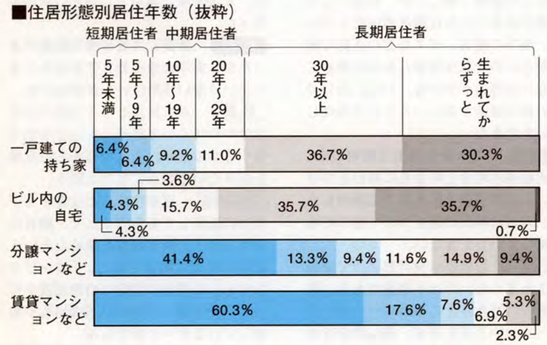
■居住年数（全体）



賃貸マンションの6割が5年未満

住居形態別では、千代田区に住んで「5年未満」は、「一戸建ての持ち家」では6.4%、「ビル内の自宅」では4.3%であるのに対し、「賃貸マンションなど」では6割、「分譲マンションなど」では4割を超えています。

■住居形態別居住年数（抜粋）



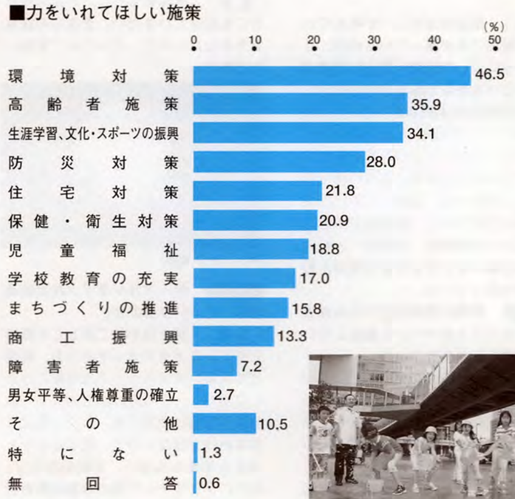
定住志向は81.2%

「これからも千代田区に住みますか」では、「永住するつもり」(39.3%)が、平成17年=37.3%より、増加しています。また、「当分はここに住むつもり」(41.9%)を合わせると、81.2%の方が定住の意向を示しています。

「環境対策」が「高齢者施策」を逆転

力を入れて取り組んでほしい施策を3つまであげてもらったところ、要望が高いのは「環境対策」(46.5%)、「高齢者施策」(35.9%)、「生涯学習、文化・スポーツの振興」(34.1%)の順となり、ヒートアイランド対策やポイ捨て防止などの環境美化対策の推進を望む声が多くなっています。(平成17年=「高齢者施策」49.3%、「環境対策」46.8%、「防災対策」44.7%)

■力をいれてほしい施策

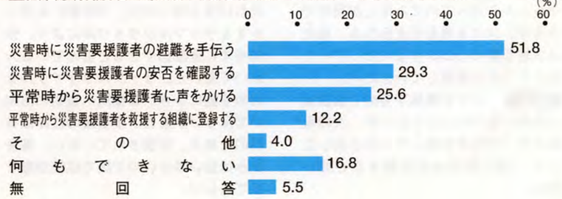


災害時の避難「手伝う」が5割超す

区では、お年寄りや身体の不自由な方など、災害時に自力で避難することが困難な方(災害要援護者)のために、救援・救護体制づくりを進めています。こうした取り組みに対して協力できることを聞いたところ、「災害時に災害要援護者の避難を手伝う」(51.8%)が半数を上回っています。次いで、「災害時に災害要援護者の安否を確認する」(29.3%)、「平常時から災害要援護者に声をかける」(25.6%)となっています。

一方、「平常時から災害要援護者を救援する組織に登録する」は12.2%にとどまっており、組織化が今後の課題になっています。

■災害要援護者の救援・援護体制づくりに協力できること

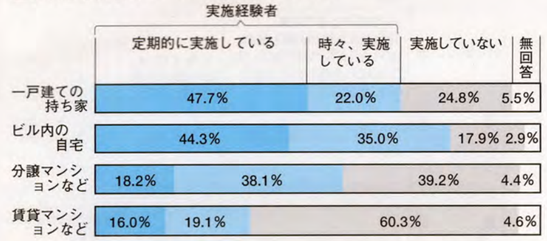


親睦イベントの実施状況に大きな差

居住地域での住民同士の親睦を深めるイベントの実施状況では、「定期的に実施している」・「時々実施している」を合わせて、「一戸建ての持ち家」(69.7%)と「ビル内の自宅」(79.3%)で、高い割合となっています。

さらに、「分譲マンションなど」(56.3%)でも5割を超えていますが、「賃貸マンションなど」(35.1%)は、実施している割合が低くなっています。

■住居形態別親睦イベント実施状況（抜粋）

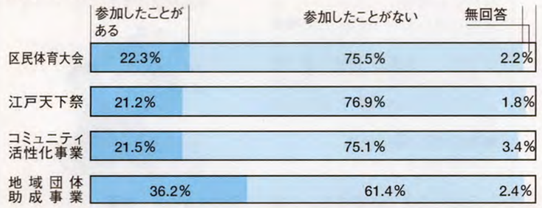


「地域団体助成事業」は、3人に1人が参加経験あり

区が実施または支援している事業についての参加状況を聞いたところ、「地域団体助成事業(各町会で実施する夏祭りや餅つき大会など)」(36.2%)が最も高く、次いで「区民体育大会」(22.3%)、「コミュニティ活性化事業(連合町会単位で実施するイベント)」(21.5%)、「江戸天下祭」(21.2%)の順となっています。

また、参加しなかった理由では、いずれの事業も「開催情報が伝わらなかった」が最も多く、今後は、開催の周知方法を見直すことが必要になっています。

■イベントの参加状況

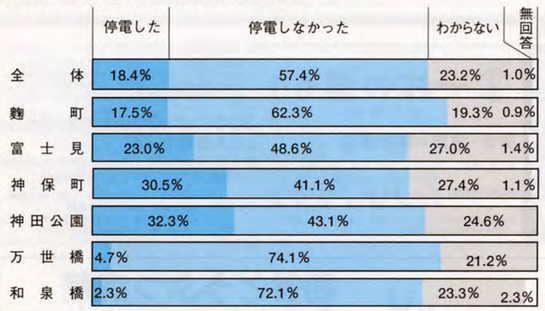


8月14日には18.4%が停電

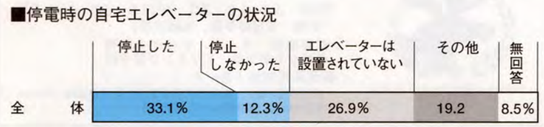
8月14日に発生した大規模停電では、自宅が「停電した」人は18.4%、「停電しなかった」人は57.4%となっています。地区別では、神保町(30.5%)と神田公園(32.3%)が、それぞれ3割を超えており、他の地区よりやや高くなっています。

さらに、「停電した」と回答した人に、停電時の自宅のエレベーターの状況を聞いたところ、「停止した」(33.1%)は高い割合となっており、「停止しなかった」(12.3%)を大きく上回っています。

■8月14日の大規模停電による被害状況



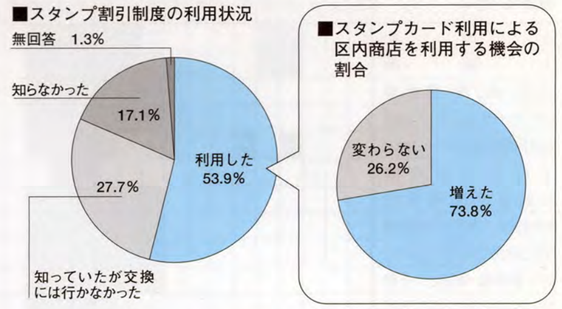
■停電時の自宅エレベーターの状況



「新400yen夢事業スタンプカード」半数の人が利用

スタンプ割引制度を「利用した」(53.9%)は、半数を上回っています。また、スタンプカードを利用した人に、「区内の商店を利用する機会が増えたか」と聞いたところ、「増えた」人が73.8%いました。

■スタンプ割引制度の利用状況

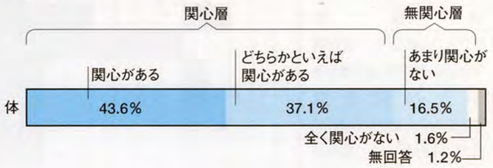


8割が「食育に関心あり」

食育(食を通じた健康づくりや豊かな人間形成等)への関心では、「関心がある」(43.6%)、「どちらかといえば関心がある」(37.1%)、それらを合わせた「関心層」は80.7%と、8割を超えて、5人に4人が関心を持っています。

また、性別の「関心層」は、女性(86.8%)が男性(73.4%)を10ポイント以上、上回っています。

■食育への関心

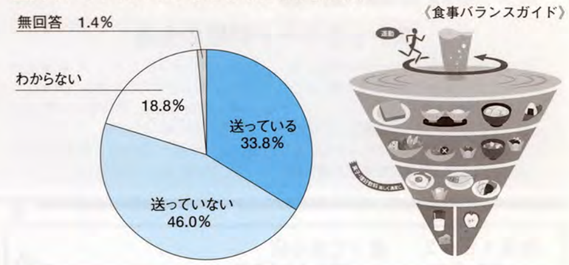


「食事バランスガイド」を参考は、3人に1人

「食事バランスガイド」は、1日に「何を」「どれだけ」食べたら良いかなど、「食事の基本」を身に付けるために望ましい食事のとり方やおおよその量をわかりやすくイラストで示したものです。

「食事バランスガイド等を参考にした食生活を送っているか」では、「送っている」(33.8%)人より、「送っていない」(46.0%)人が多くなっています。性・年齢別では、男性の50歳代・70歳以上で「送っている」人が3割を超え、やや高くなっています。一方、女性は、50歳以上で「送っている」が5割を上回っています。

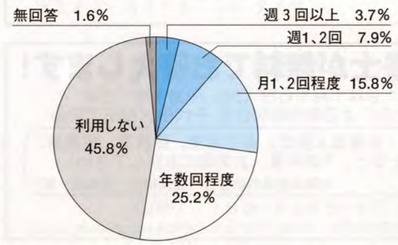
■食事バランスガイド等を参考にした食生活



公園の利用「散策」が53.8%

公園や児童遊園等の利用では、「年数回程度」(25.2%)が最も多く、以下「月1、2回程度」(15.8%)、「週1、2回」(7.9%)となっています。「利用しない」(45.8%)人も、4割以上と多くなっています。また、利用する人に利用目的を聞いたところ、「散策の場として」(53.8%)、「気分転換を図るため」(40.9%)、「子どもたちの付き添いで」(29.8%)の順でした。

■公園や児童遊園等の利用頻度



清掃・リサイクルをテーマに
まちなか懇談会

区長がまちなかへ出かけ、区政の重要課題について区民の皆さんと意見交換する「まちなか懇談会」を11月13日に麹町区民館（出席者：男性11名、女性10名、計21名）、11月15日に神保町区民館（出席者：男性19名、女性17名、計36名）で開催しました。今回は、「千代田区の清掃・リサイクル事業」をテーマとして担当課からの概要説明後、意見交換を行いました。その主な内容を紹介します。

問合せ　広報広聴課☎5211－4172

区からの説明

千代田区のごみの現状と課題、現在の区のごみ減量化への取組み、今後の対応策などについて、清掃リサイクル課長が説明しました。

清掃・リサイクル事業

区民　千代田区はごみが減っている。夜間人口が減少傾向だった時期もあるので当然かもしれないが、事業者は増えているはず。夜間人口と昼間人口の比率はどのように影響しているのか。

区長　最近は定住人口が増えている。区収集ごみが減っているのは、リサイクルについて区民の協力と認識が出てきているからである。事業系では、清掃関係職員が床面積1,000m²以上の建築物については適宜立入調査を行い、分別・リサイクルのお願いをしてリサイクル率が上がり、ごみの発生量が減ってきている。なお、ごみの発生量は人口だけでなく、経済成長や皆さんのごみへの理解度、事業所への行政からのお願いなどさまざまな要因が相互に絡み合っている。

区民　英国大使館付近ではお弁当のごみをカラスがつついて散乱しているが、なんとかならないか。

区長　確かに公園で食べて公園のごみ箱に入れる方が多いので、ごみ箱の撤去を試行している。状況としてはごみ箱がないほうが持ち帰る率が高いようなので、撤去するのが良いのかも知れない。これからもいろいろな方法を試していきたい。

区民　和泉町で検証している戸別収集では、どんな問題点があるのか。事業系は有料で家庭ごみが無料なのは不公平であり、戸別収集を考えているのであれば、家庭ごみも有料化すべきである。

区長　千代田区全体のごみのうち事業系が95%、家庭ごみは5%である。その5%について有料化することは理屈としてはあるが、その際、住民登録をしている人としてない人を区別する問題や、シェアが少ないのに手間をかけてまでやるべきかという問題があり、まだ方向性が出せない。

千代田清掃事務所長　戸別収集は、各建物の方が責任を持って出すので、ごみの減量やルールを守ってのごみ出しが期待できるが、コスト増も考えられる。現在は実験を始めたばかりなので、データをとりながら検証していきたい。

区民　ビルを建築するので集積所を移動しなければならないが、次の場所が見つからず分散してごみを出している。1軒1軒出せば収集すると聞いたが。

区長　自分の家の前には出したくないという意見もあり、オーナーが規則を守ってもテナントが守らないこともある。現在検証を続けている。

千代田清掃事務所長　どうしても地域で集積場所を決められない場合には、戸別収集という方法もあるが、地域の方と一緒になって解決していくスタンスなので、今後もご協力をお願いしたい。

区民　千代田区ではリユース箸を貸し出してないので、福祉まつりでは他区から借りたが、千代田区で取り入れる予定はないのか。

区長　箸はもちろん、どんぶりなどにも広げていきたい。皆さんの意見を生かしたいので、どんどんご提案いただきたい。

▲リユース食器

区民　サーマルリサイクルとは具体的にどういうものか。

区長　現在は不燃ごみとして埋め立てているプラスチックのうち、資源化できないプラスチックは可燃ごみとして燃やし、その際の熱を回収して温熱源や発電に利用する。新たに施設を作るわけではないので、費用面は今とほとんど変わらない。千代田区では、独自にプラスチック製の容器包装を資源化しようと考えている。全部燃やしてしまう方法もあるが、千代田区には清掃工場がないので、工場への負荷を軽減するためにもできるものは資源化したい。

▲プラスチック製容器包装の例

区民　さらにリサイクルを進めなければならないのに、2年後にスタートするサーマルリサイクルにより、分別せずに全部燃やせると喜んでいる人がいて驚いた。サーマルリサイクルを始める前に小さい事業所へ説明に出向いてほしい。また、事業系のごみは有料のためか、分別されていない。家主からは言いづらいので区で広報活動をしてほしい。

区長　千代田区には清掃工場がないのがウィークポイントなので、ごみを徹底的に減らすため、各家庭にはかなり分別のお願いをすることになる。ビルにも徹底的にお願いをするので、言っていただければ個別に説明に伺う。

その他の事項

区民　マンションの建設時に近隣からの訴訟で被告にされ、ほとんどの人が町会に入っていない。アンケートの結果、85%の人がマンション内で町会を作ろうということになった。区営内神田住宅が神田橋町会になった事例がある。

区長　これは困る。複雑な経緯があったのは分かるが、マンション単独での町会は防災などの観点からも好ましくない。

助役　以前から話は聞いているが、これからのコミュニティ、防災、ごみなど考えたとき、地域全体の町会でお互い協力していくことが望ましい。お互いに信頼関係が構築できないから町会を分けてくれというのは、区としては受け入れかねる。内神田住宅は円満な話し合いの上で例外的にそうなった。腹を割ってお互いに話してもらいたい。そのための協力はさせていただく。

区民　麹町6丁目にあるなかよし公園では、現在近所や通りがかりの人がタバコを吸っている。道路公園課に聞いたら、ＪＴが隅に喫煙場所を作るという話もあったが、現状は野放しであり、対策をお願いしたい。

区長　なかよし公園については、禁煙ではなく分煙をするためＪＴとの話し合いを検討している。公共の場所での歩きタバコなどを禁止にしたが、民間の建物も禁煙になってきたので、そのしわ寄せがなかよし公園などにきている。民間で公開空地などのスペースがあるところにはご協力いただきたい。最近はタバコそのものが全てダメという風潮になっているのが困る。

区民　電線の地中化の計画について教えてもらいたい。

区長　順番に進めており、都道と国道は100%に近い。区道は歩道がないところが多く難しいが、原則として歩道があるところは順次地中化している。地下の電気、ガスなどの正確な図面がないので試行錯誤しながら進めているため時間がかかる。ただ、自分の目の前は掃除するということを約束していただきたい。

区民　２年前に神田三崎町町会、神田猿楽町町会と町会名に神田をつけた。当時要望書を区長あてに提出したが、町名に神田の冠をつけて昔の町名に戻していただきたい。

区長　住居表示検討懇談会で議論がまとまらないのは不思議である。町名変更はできるところからやっていくこともいいと考えるが、逆に状況を教えていただきたい。

区民　懇談会で方向性は出たが、区民の意見をきちんと聞いた方がいいのではないかと、慎重にやっているうちに話がまとまらなくなってしまった。

助役　昔の名前に戻すと他地域からの要望で混乱が起こるため、整理しようとして時間がかかっている。他に鍛冶町にも神田をつけてほしいとか、神田をつけるのではなく旧地名に戻してほしいというところもある。

区民　看板で通行に支障をきたしたりケガをしたりすることもあるが、商売で看板を出すことで利益を生むと納税額が増えるという面もある。看板の撤去は、その場その場の状況によって指導をしてほしい。内科の診療所の看板を撤去したら休診と間違われたそうだ。歩道にバイク・自転車が放置され通行人は車道を歩いているのを看過ごして、商売用の小さな看板を撤去していいのか。

区長　安全な通行に支障があるものは、原則通り一律にやらなければならない。看板に良し悪しをつけるのは難しいので、町会や商店街で障害にならない範囲での自主的な規制をお願いしたい。

区民　区役所は昼休み消灯して窓口が閉まっているところが多いが、東京都はお昼担当の方を置いている。週に1度の窓口延長はすべての部署で対応してほしい。

区長　新庁舎では通常午後7時、土曜日午後5時まで窓口業務を行うことを検討している。

助役　昼休みの窓口は省エネの観点から節電しており暗いが、職員は必ずいるので対応できる。

区民　介護度２で自立しているが外を歩くのに介助が必要な方が、区役所へ行くのに九段下の交差点が一人では渡れない。だが、区の担当者は介助者は認められないというがどういうことか。

区長　即答できないので、後日きちんと回答させていただきたい。

【その後の対応】

利用者に介助が必要とされ、かつ公的手続きのために区役所へ行く場合は、介護保険が適用されるとの回答を行った。

区民　新聞に文書研修の記事があったが、女子大生に教えてもらわらないといけない役所はいかがなものか。

区長　私も区民として役所の文書は分かりにくいと思う。もっと分かりやすくするため、素人の方からの意見を聞きたいということだと思う。

広報広聴課長　区が作成した文書を女子大生に添削してもらうことで、職員の文章力向上を図る研修を始めたという記事が新聞に掲載された。「エンピツむすめ」は国の12省庁の白書添削を行った実績を持つ全国60大学300名が参加しているサークルである。

生活ほっとライン

お知らせ

医療費通知を送付

国民健康保険で診療を受けた方に、医療費を年２回通知しています。一般診療分（調剤を含む）は、８～９月に受診した医療費を12月下旬に、柔道整復分は８～10月に請求のあった医療費を１月中旬にお知らせします。

記載してある医療費は、総医療費（10割）で、本人が病院等に支払った金額ではありません。この通知で特に手続きを行う必要はありません。

税務保険年金課国民健康保険係

☎5211－4204

平成19年から住民税と所得税の税率が変わります

税制改正により住民税と所得税の税率が図表１、２のとおり変わります。

■変更時期

給与所得者　住民税＝平成19年６月、所得税＝平成19年１月（年金を源泉徴収される方は２月）から。

事業所得者（自営）　住民税＝平成19年６月、所得税＝平成20年３月の確定申告（予定納税は平成19年７月）から。

所得の段階によって、住民税額が増えて所得税額が減る場合と、住民税額が減って所得税額が増える場合がありますが、税の総額は変わらないよう調整されます。ただし、平成19年からは定率減税（それぞれ最大で住民税２万円、所得税12万５千円）が廃止され、その分の税額が増加します。また、所得の変動により税額が増減します。

税務保険年金課課税係

☎5211－4191

▼図表1　住民税

改正前

課税所得	税率	速算控除額
200万円まで	5%	0円
200万円超～700万円まで	10%	100,000円
700万円超	13%	310,000円

改正後

課税所得	税率
一　律	10%

▼図表2　所得税

改正前

課税所得	税率	速算控除額
330万円まで	10%	0円
330万円超～900万円まで	20%	330,000円
900万円超～1800万円まで	30%	1,230,000円
1800万円超	37%	2,490,000円

改正後

課税所得	税率	速算控除額
195万円まで	5%	0円
195万円超～330万円まで	10%	97,500円
330万円超～695万円まで	20%	427,500円
695万円超～900万円まで	23%	636,000円
900万円超～1800万円まで	33%	1,536,000円
1800万円超	40%	2,796,000円

千代田社会保険事務所 直接担当部署へつながります

千代田社会保険事務所への電話は、担当課へ直接つながります。

- 健康保険・厚生年金保険の資格や報酬に関すること　☎3265－4382
- 会社等の社会保険新規加入や調査に関すること　☎3265－4383
- 健康保険・厚生年金保険の保険料の納付や計算に関すること　☎3265－4384
- 基礎年金・厚生年金の受給やその相談に関すること　☎3265－4385
- 国民年金の資格や国民年金保険料の納付に関すること　☎3265－4386
- 健康保険の給付に関すること　☎3265－4387

※代表電話番号（☎3265－4381 庶務課）も利用できます。

選挙人名簿定時登録者数

（平成18年12月2日現在）

男	18,534人（＋ 721人）
女	19,855人（＋ 453人）
合計	38,389人（＋1174人）

※カッコ内は前年比較

問合せ　選挙管理委員会事務局　☎5211－4268

健康チェック（予約制）

千代田保健所 ☎3291－3641 FAX3291－3650
麹町庁舎 ☎3221－1315 FAX3221－1316

事業名・対象など	とき	実施場所
誕生月健診 40歳以上の方（勤務先などで健診機会のある方を除く） ・40・45・50・55・60・65・70・75・80歳の方と、過去3年間に誕生月健診または節目健診を受診した方に受診券を郵送しました。 ※上記以外で受診を希望する対象者の方は、千代田保健所へお申し込みください。	1月から3月生まれの方→1月から3月の間（区内指定医療機関の定める受診時間）	区内指定医療機関
エイズ・性感染症（梅毒・クラミジア・淋菌）相談・検査	1/5(金) 9時～9時30分	千代田保健所
心の相談　心の問題で悩んでいる方	1/18(木) 13時30分～15時30分	千代田保健所
細菌検査（赤痢・腸チフス・パラチフス・サルモネラ・O157の健康管理検便） 区内在住・在勤・在学者 ・予約不要（事前に採便管を取りに来てください）	1/5(金)・12(金)・19(金)・26(金) 13時～16時	千代田保健所

3月の保養施設の利用申込み

区民総務課地域振興係☎5211－4181

利用申込み	抽選予約	1/1(祝)～8(祝)（必着）	専用ハガキまたはインターネット ・箱根千代田荘の専用ハガキは切手をはって現地へ郵送してください。
空室受付	箱根 湯河原	1/22(月) 9時～	窓口、電話またはインターネット ・箱根千代田荘の受付は現地でもできます。 ・出張所等やインターネットは左記の翌日から受け付けます。
空室受付	嬬恋 軽井沢	1/22(月) 13時30分～	

利用できない日	
箱根	3/15(木)
湯河原	3/6(火)～8(木)、17(土)、19(月)、31(土)
嬬恋	3/9(金)、10(土)、22(木)、23(金)、27(火)～29(木)
軽井沢	3/7(水)、8(木)、14(水)、15(木)

○インターネットでの空室状況の確認や予約は〔千代田区ホームページ→施設案内→公共施設利用システム〕をご覧ください。インターネットによる利用申込みは、事前に窓口で登録が必要です。
○箱根千代田荘・嬬恋自然休養村は、区内在住・在勤・在学以外の方も利用（箱根千代田荘は空室予約のみ。抽選予約は不可）できます。詳しくは、区民総務課地域振興係へ。
○嬬恋自然休養村は、企業の研修やサークル活動で利用する場合は、施設内の研修室を利用できます。

3月のスポーツ施設の利用申込み　総合体育館のみ4月分

施設名		申込期間	抽選	空施設受付	利用できない日
外濠公園 ☎3341－1731	野球	1月～3月は降霜のため休場します			
外濠公園 ☎3341－1731	テニス	往復ハガキで、1/10(水)～20(土)（消印有効）	1/25(木) 九段社会教育会館	2/20(火) 8時30分～（申込順）※1	――　※2
花小金井運動施設（野球）		12月～3月は休場します			
総合体育館 ☎3256－8444		所定の用紙で、1/4(木)～20(土)（必着）	2/1(木)	2/2(金) 10時～（申込順）	4/16(月)　※3

※1　外濠公園の空き状況は外濠公園管理事務所へお問い合わせください。
※2　外濠公園は、利用できる日でも時間帯によっては利用できない場合があります。詳しくは、お問い合わせください。
※3　総合体育館は団体利用・個人利用の区別があります。詳しくは、お問い合わせください。

1月の各種相談（無料）

日程が変更になる場合があります。事前にお問い合わせください。

名称	場所	対象	内容	とき	問合せ
区民相談	区民相談室（千代田図書館横）	区内在住・在勤者	法律相談	10(水)・17(水)・24(水) 13時～15時	☎5211－4176
			税務相談	11(木)・25(木) 13時～15時	
			固定資産税相談	4(木) 13時～15時	
			司法書士相談	11(木) 13時～15時	
			人権身の上・行政・社会保険労務相談	9(火) 13時～15時	
			行政書士相談	16(火) 13時～15時	
			不動産取引相談	18(木) 13時～15時	
			交通事故相談（予約制）	5(金)・12(金)・19(金)・26(金) 13時～15時30分	
MIW（ミュウ）相談室（予約制）	男女共同参画センターMIW（神田和泉町1）	区内在住・在勤・在学者	夫婦関係・子育て・セクシャルハラスメント・ドメスティックバイオレンスなどに女性カウンセラーが応じます。いっとき保育（有料・要予約）あり。	11(木)・17(水)・25(木) 10時30分～15時30分	☎5823－0774
				4(木)・10(水)・18(木)・24(水)・31(水) 17時～21時	
保健福祉オンブズパーソン出張相談	千代田会館2階203会議室（九段南1－6－17）	どなたでも	区や事業者が提供する保健福祉サービス全般への不満・苦情を受け付けます。郵送での相談も受け付けます。〒102－8688九段南1－6－11福祉総務課保健福祉オンブズパーソンへ。	4(木)野田愛子委員（弁護士） 16(火)高山由美子委員（ルーテル学院大学専任講師） 26(金)冷水豊（しみず）委員（上智大学教授） 14時～16時	☎5211－4210
福祉専門法律相談（予約制）	西神田併設庁舎4階（西神田1－3－4）	在勤・在学者 区内在住者とその家族、	福祉や成年後見制度、消費者被害に関する悩みごとのほか、相続や遺言の相談に弁護士が応じます。	17(水)澄川洋子弁護士 14時～16時 ※上記日程以外については右記へご相談ください。	社会福祉協議会 ほほえみサポートちよだ ☎5282－3100
メンタルヘルス相談室			仕事や家庭での心の悩みなどの相談に専門家や体験者が応じます。	17(水)＝精神保健福祉士 10(水)・24(水)＝ピア・カウンセラー（体験者） 13時～15時	0120－528－213 社会福祉協議会 ☎5282－3711

介護予防を多彩なコースで

楽しくみんなで介護予防をしませんか。65歳以上の区内在住者が対象です。

申込み　電話で健康推進課在宅保健係（☎3221－1315）へ。

▲筋力向上トレーニングの様子

事業名・内容	とき	会場	定員・費用
生きがいデイサービス 水引きを使った金魚作りやいすに座って踊る座ソーラン等で楽しめます。	1/11～3/29の毎週木曜（全12回）午前10時30分～正午	西神田高齢者在宅サービスセンター（西神田1－3－4）	15名 1,200円
筋力向上トレーニング（自己管理型） 簡単なトレーニングで体を動かしましょう。専門のコーチが指導します。	1/4～3/22の毎週木曜（全12回）午後1時30分～3時30分	いきいきプラザ一番町（一番町12）	
	1/5～3/23の毎週金曜（全12回）午後1時30分～3時	岩本町ほほえみプラザ（岩本町2－15－3）	
筋力向上トレーニング（マシン使用） マシンを使った筋力トレーニングをしましょう。	1/5～3/30の毎週水・金曜（3/21を除く全24回）午前11時30分～午後1時	高齢者センター（神田神保町2－20）	12名 2,400円
低栄養改善教室 正しい栄養の取り方を学びます。お料理教室も開きます。	1/8～3/19の毎週月曜（全11回）午後2時～3時30分	岩本町ほほえみプラザ（岩本町2－15－3）	10名 1,200円
元気がでる「歯つらつステップアップ教室」 楽しいゲームや歌で、食べる機能のステップアップをしましょう。	1/19～3/23の毎週金曜（2/9・3/16を除く全8回）午後1時30分～3時30分	千代田保健所（神田錦町3－10）	15名 800円

介護者リフレッシュ事業の参加者募集

気功教室～からだの中から健康にリフレッシュ～

介護者同士の交流を通じて、気分転換しませんか。初めての方でもできる気功で、心と体のリフレッシュをしましょう。

※安心して参加できるように介護者支援ヘルパー派遣事業を利用できます。

とき　1月17日(水)午前11時～午後2時

会場　講習会＝日テレ学院（二番町14）、昼食＝オーグードゥジュール（四番町4－8）

対象　要介護2以上と認定された区内在宅高齢者を介護している方18名（申込順）

講師　泰西平（チン・シーピン）さん（全日本少林寺気功協会会長）

参加費　1,000円

申込み　1月10日(水)までに電話またはファクシミリ（10面参照）で社会福祉協議会（☎5282－3711 FAX 5282－3718）へ。

介護予防コーナー

冬野菜たっぷりで、健康維持

高齢になると、食事の好みが淡泊になりやすく栄養が偏ります。特に食物繊維やビタミン・ミネラル不足になるので、野菜を多くとることが必要です。寒い季節は体を暖めてくれる鍋料理やスープで体調を維持しましょう。

冬にぴったりで野菜が多くとれる「旬の根菜スープ」を紹介します。

〈材料〉（4人前）

ゴボウ1/2本・ニンジン1/2本・レンコン小1節（180g）・カブ2個・干し椎茸3枚・豚肉100g・だし汁5カップ・しょうゆ大さじ2・酒大さじ2・塩少々

〈作り方〉

①干し椎茸をぬるま湯でもどしておきます。皮をむいたレンコン、ゴボウは乱切りにし、水にさらします。ニンジンは皮をむいて乱切り、カブも皮をむいて4つ割にしてから、いちょう切りにし、葉はゆでて2cmの長さに切ります。

②鍋にだし汁、椎茸の戻し汁としょうゆの2/3量を煮立て、3cmの長さに切った豚肉を入れます。アクをとり、適当に切った椎茸や他の野菜を入れ弱火で煮ます。野菜が柔らかくなったら、酒、残りのしょうゆ、塩を1つまみ入れ一煮立ち、最後にカブの葉を加えてできあがり。

〈1人分栄養価〉

エネルギー138kcal/塩分1.2g/野菜1人分144g

健康推進課在宅保健係　☎3221－1315

高齢者大学公開講座

うけつがれる おもしろ文化

1月12日(金)＝池田小百合さん（童謡研究家）による「童謡・唱歌に親しむ」、1月19日(金)＝新谷尚紀（しんたにたかのり）さん（国立歴史民俗博物館教授）による「迷信はどうしてつくられたか」、1月26日(金)＝小澤俊夫さん（小澤昔ばなし研究所所長）による「昔話入門」、いずれも午後1時30分～3時、どなたでも参加できます。

会場　高齢者センター

定員　各回50名（申込順）

申込み　電話または直接高齢者センター（神田神保町2－20 ☎3265－3981）へ。

インフルエンザ予防接種

今年度の高齢者インフルエンザ予防接種の接種期限は1月10日です。希望する方でまだ接種していない方は、早めに指定医療機関で接種してください。

未接種で予防接種予診・記録票が手元に無い方はお問い合わせください。

問合せ　健康推進課保健予防係　☎3291－3654

いきいきライフ

昌平童夢寄席

成年後見制度の出前講座

社会福祉協議会の職員と司法書士が町会やサークル等を訪問して、成年後見制度を分かりやすく説明します。個別相談にも応じます。詳しくは、お問い合わせください。

申込み　電話またはファクシミリ（10面参照）でほほえみサポートちよだ（☎5282－3100 FAX 5282－3718）へ。

年金受給者の現況届が不要に

年金受給権の確認は、これまで誕生月に社会保険業務センターへ提出する現況届で行っていました。住民基本台帳ネットワークシステムの活用により、12月生まれの方から現況届の提出が不要になります。

ただし、次の方は引き続き現況届の提出が必要となります。

①社会保険庁に届出ている住所が住民票と異なる場合

②社会保険庁に住所変更を提出していない場合

③外国籍（外国人登録）の方、外国に住んでいる方

なお、加給年金額を受けられるどうかの生計維持の確認が必要な方は「生計維持確認届」、障害の程度の確認が必要な方は「診断書」の提出が引き続き必要です。

問合せ　ねんきんダイヤル　☎0570－07－1165

シルバートレーニングスタジオ

健康推進課在宅保健係 ☎3221－1315 ※希望者は直接会場へ。

会場	毎週	とき
かんだ連雀（神田淡路町2－8－1）	月	12/25・1/15・22・29 午前10時～正午
富士見区民館（富士見1－6－7）	月	1/15・22・29 午後2時～4時
麹町区民館（麹町2－8）	火	1/9・16・23・30 午前10時～正午
いきいきプラザ一番町（一番町12）	火	1/9・16・23・30 午後1時30分～3時30分
岩本町ほほえみプラザ（岩本町2－15－3）	水	1/10・17・24・31 午前9時30分～11時30分
高齢者センター（神田神保町2－20）	水	1/10・17・24・31 午後1時30分～3時30分
神田児童館（外神田3－4－7昌平童夢館5階）	木	1/11・18・25 午前10時～正午

※12月から、かんだ連雀でも始まりました。

保健ガイド（予約制）

千代田保健所 ☎3291-3641 FAX 3291-3650
麹町庁舎 ☎3221-1315 FAX 3221-1316

事業名・対象など	とき	実施場所
一般精神デイケア 区内在住で心の病気のある方	1/5(金)・12(金)・19(金)・26(金) 午前9時30分～午後2時30分	千代田保健所
認知症相談室 お年寄りの心の問題で悩んでいる家族の方など	1/12(金)午前9時30分～11時30分	麹町庁舎
機能訓練 要介護認定を受けていない40歳～64歳の区内在住で身体の機能維持・回復を必要としている方	1/10(水)・17(水)・24(水)・31(水) 午前9時30分～11時	
難病リハビリ教室（相談・指導）	1/24(水)午後1時30分～3時	
在宅療養者訪問指導（保健師・理学療法士）	随時実施	

のびのび子育て

パン子作りのワークショップ

新年は朝湯へ

1月2日と3日は、区内のお風呂屋さんで「朝湯」を行います。小学生以下のお子さんは、無料です。家族そろって"広〜いお風呂"しませんか。

区内のお風呂屋さん

・パン・ドゥーシュ
（麹町1－5－4☎3263－4944）
・梅の湯
（神田神保町2－8☎3261－5897）
・稲荷湯
（内神田1－7－3☎3294－0670）
・お玉湯
（岩本町2－2－14☎3866－2306）

※実施日と営業時間は、お風呂屋さんごとで異なりますので、それぞれの浴場にお問い合わせください。
生活衛生課生活衛生係☎3291－3643

保育園・こども園

■いずみこども園「新年お楽しみ会」
1月10日(水)10時〜11時、1〜2歳児クラス親子3組、要予約、神田和泉町1☎3866－9938

■西神田保育園「おおきくなったかな」
身長・体重を測ります。育児相談もあります。1月11日(木)10時〜11時30分（受付10時30分まで）、西神田2－6－2☎5215－9060

■神田保育園「お正月あそびをごいっしょに」
羽根つき、こままわし、カルタで遊ぼう。1月12日(金)10時〜11時、神田淡路町2－15☎3253－6258

アレルギー予防教室

家庭での予防対策と住まいのアレルギー対策の講演を行います。2月9日(金)13時30分〜15時30分、千代田保健所4階講堂（神田錦町3－10）、乳幼児から中学生のいる区内在住の保護者20名、講師＝大塚宣一（よしかず）さん(順天堂病院小児科医師)/保健所環境衛生監視員
※家庭のダニの量を調べます。希望者は当日掃除機のごみパックをお持ちください。

電話・ファクシミリまたはEメール(10面参照)で健康推進課保健予防係（☎3291－3654 FAX3291－3650✉kenkousuishin@city.chiyoda.lg.jp)へ。

ベビーマッサージ教室無料講習会

NPO法人の国際ボンディング協会がベビーオイルを使ったマッサージの講習会を開きます。1月20日(土)13時30分〜15時、富士見区民館（富士見1－6－7）、0か月〜12か月の子どもとその保護者15組、申し込みは親子の名前・月齢・連絡先を記入して電話またはファクシミリ(10面参照)でベビーボンディングケア教室・矢島（☎・FAX3238－9127）へ。

ひと　まち　ふれあい

柔よく剛を制す

お茶の水小学校6年生59名が11月2日に、講道館（文京区春日）で護身術の型の実演を見学しました。日本が世界に誇る柔道の歴史や実績、礼に始まり礼に終わる講道館護身術を通して、日本の伝統と文化を知ってもらおうと、東京お茶の水ロータリークラブの協力で実現したものです。また、いろいろな職業についているロータリークラブ会員から、仕事への情熱や意気込みなどの話もありました。

講道館の資料館を見学し、道場で護身術の型の実演後には、指導者に挑戦した勇気ある男子児童も軽く腕を取られて「参りました！」

果敢に挑戦した男子児童は「腕を軽く取られただけと思ったのに痛かったです」と少し照れながら。女子児童は「痴漢をやっつけるのに効果抜群ですよね。私も習おうかな」と話していました。

健康ちぇっく（予約制）

千代田保健所 ☎3291-3641 FAX3291-3650
麹町庁舎 ☎3221-1315 FAX3221-1316

事業名・対象など	とき	実施場所
栄養相談 生活習慣病の予防と改善、離乳食など食事に関する相談	随時実施	千代田保健所
アレルギー相談（0〜15歳）	1/11(木)14時30分〜15時	千代田保健所
歯科衛生相談（歯科健診） 区内在住の乳幼児・学童・妊産婦の方 ※歯科健診やむし歯予防のための処置を行います。	1/18(木)13時〜16時 1/25(木)9時〜11時	千代田保健所
	1/17(水)13時〜16時 1/31(水)9時〜11時	麹町庁舎
ビーバー教室 区内在住の10〜12か月の乳幼児と保護者 ※むし歯予防のポイント・お手入れの実演・お口の観察を行います。	1/17(水)10時〜11時	麹町庁舎
まま・ぱぱ学級（両親学級全4回） 主に初妊婦とその家族	1/10(水)・17(水)・24(水)・31(水) 13時30分〜16時	麹町庁舎

※お問い合わせは、千代田保健所へ。

12月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

1月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

区立九段中等教育学校の入学者選考を実施

4月に入学を希望する児童を対象とした入学者選考を行います。

書類の配布・出願場所　九段中等教育学校
出願日　1月20日(土)、21(日)10時〜15時
応募状況の発表　1月22日(月)
適性検査　2月3日(土)
合格発表　2月9日(金)
入学手続き　2月9日(金)・13日(火)
※入学手続きや適性検査など詳しくは、ホームページをご覧いただくかお問い合わせください。
問合せ　九段中等教育学校（富士見1－10－14☎3263－2091）
URL http://www.kudan.ed.jp

1月の休日応急診療当番医等

■内科・小児科■　診療時間：午前9時〜午後10時			
1日	平河町クリニック	☎5215-5434	麹町3-5-2　ビュレックス麹町609号
	坪井医院	☎3866-7815	神田和泉町1-13-12　ファベルハウス2F
2日	半蔵門病院	☎3239-3355	麹町1-10-5
	三楽病院	☎3292-3981	神田駿河台2-5
3日	大森胃腸科	☎3234-6226	隼町2-15
	三楽病院	☎3292-3981	神田駿河台2-5
7日	柳下医院	☎3261-1261	平河町1-7-14
	西神田診療所	☎3262-5362	西神田2-3-2　牧ビル1F
8日	市ヶ谷駅前診療所	☎3234-5021	五番町2　横山ビル1F
	駿河台診療所	☎3219-1121	神田駿河台2-1-45　ニュー駿河台ビル5F
14日	佐々木内科クリニック	☎3264-3635	麹町4-4-6　麹町四丁目小倉ビル2F
	奥田医院	☎3254-0701	神田多町2-9
21日	麹町クリニック	☎3238-7654	麹町3-4-7　啓ビル5F
	藤ノ木医院	☎3256-6844	神田東松下町34
28日	山岡クリニック	☎3264-5160	麹町4-3　麹町富士ビル2F
	米良クリニック	☎3252-1801	神田鍛冶町3-3　栄立ビル2F
■歯科■　診療時間：午前9時〜午後5時			
1日	上野歯科医院	☎3262-7380	麹町2-2-16　ニッカイビル4F
2日	五番町歯科医院	☎3234-5730	五番町4-19　幸ビルディング2F
3日	福田矯正歯科	☎3234-4633	四番町7　ファインビル3F
7日	和久井歯科医院	☎3261-6956	一番町19　麹町サニーマンション
8日	福島歯科医院	☎3261-8428	五番町10-2　五番町センタービル2F
14日	中村歯科医院	☎3265-7679	富士見1-2-24
21日	井上歯科医院	☎3261-0328	富士見1-3-12
28日	歯科松江医院	☎3261-7187	飯田橋4-5-13　杉山ビル2F
■調剤薬局■　営業時間：午前9時〜午後5時			
1日	三崎調剤薬局	☎3296-1210	神田駿河台2-2　お茶の水杏雲ビル1F
	二六堂調剤薬局	☎3864-8269	神田和泉町1-13-12
	小西三誠堂薬局	☎3262-5291	麹町2-4-10
2日	キク調剤薬局	☎3293-2397	神田駿河台2-2-29　鎌倉ビル1F
3日	お茶の水調剤薬局本店	☎3295-8643	神田駿河台2-2-5　井口ビル1・2F
	小西三誠堂薬局	☎3262-5291	麹町2-4-10
7日	加健調剤薬局	☎5280-1421	神田駿河台2-10-6　お茶の水ビル1F
	松井薬局	☎3261-9633	隼町2-12
8日	三崎調剤薬局	☎3296-1210	神田駿河台2-2　お茶の水杏雲ビル1F
14日	ゆりの木薬局お茶の水店	☎5282-8113	神田駿河台2-10-2
21日	駿河台薬局	☎5259-0080	神田駿河台2-2-26
28日	お茶の水調剤薬局本店	☎3295-8643	神田駿河台2-2-5　井口ビル1・2F
	有美薬局	☎3254-6006	内神田3-21-7　有田ビル1F

*受診するときは、あらかじめ電話でお問い合わせください。*健康保険証を必ずお持ちください。

休日診療案内等
●消防署病院案内（24時間）
丸の内☎3215-0119　麹町☎3264-0119　神田☎3257-0119
●消防庁テレフォンサービス（24時間）☎3212-2323
●医療機関案内サービス「ひまわり」（24時間）☎5272-0303
URL http://www.himawari.metro.tokyo.jp

■平日準夜間の小児科診療（月〜金曜19時〜22時、12/29〜1/4は休診、中学生以下）
駿河台日本大学病院（☎3293-1711神田駿河台1-8-13）

［お詫び］12月5日号10面のすこやか親子講演会「食ではぐくむコミュニケーション」の記載に誤りがありました。正しくは、1月30日（火）です。

生活ほっとライン

募集

開場40周年記念 国立劇場公演記録鑑賞会

シリーズ 国立劇場：誕生のころ

昭和41年11月の開場から約1年以内に上演された公演の貴重な記録を公開します。

1月12日(金)14時～、国立劇場伝統芸能情報館レクチャー室（隼町4－1）、演目＝日本の民謡（昭和42年9月公演）／琉球芸能（昭和42年1月公演）、定員＝120名（先着順）、当日直接会場へ。

国立劇場視聴室　☎3265－6479

講演とジャズコンサート

共に育む時代に向けて

共に「学ぶ」「生きる」「創り出す」との『共育』の考え方を通して、21世紀の次世代育成を考えてみませんか。

- 第1部　講演「教育から共育へ」前島ひで子さん（生命の学校校長）
- 第2部　ジャズコンサート　和泉小学校「ビッグバンド・クラブ」
- 第3部　講演「日本の大転換」大武健一郎さん（元国税庁長官）

1月13日(土)13時～16時、内幸町ホール（内幸町1－5－1）、定員＝180名（申込順）、入場料＝1,000円、電話でさわやかクラブ（☎090－8516－4249大林）へ。

MIW千夜一夜

男と女の「あたりまえ」その前に

妻として…、父親なのに…、子どものくせに…と、立場や役割にとらわれがちな頭と心をほぐしてみませんか。

1月25日(木)18時30分～20時、男女共同参画センターMIW（神田和泉町1ちよだパークサイドプラザ5階）、区内在住・在勤・在学者20名（申込順）、ゲスト＝中谷ゆうさん（メディアプロデューサー）／坂本旬さん（法政大学助教授）、1月23日(火)までに電話・ファクシミリまたはEメール（記入例参照）でMIW（☎5823－0772 FAX 5823－0775 miw@city.chiyoda.tokyo.jp）へ。いっとき保育（有料・要予約）あり。

昭和の青春ドラマファン必見

第1部「掌一杯の温もり－親子戦争－」（高瀬昌弘の脚本・演出）を上演。「武士の一分」で好演の赤塚真人と懐かしい「金メダルへのターン」の梅田智子と青木英美が、家族の愛情を現代世相に問いかけます。

第2部　お馴染みの青春ドラマの先生、生徒が当時の失敗談や裏話など面白くお話します。ゲスト＝夏木陽介・竜雷太・浜畑賢吉・中村雅俊・岡田可愛・土田早苗・西口久美子ほか（各回2～3人のゲストを予定）、司会＝大谷直（敬称略）

1月30日(火)～2月3日(土)、内幸町ホール（内幸町1－5－1）、13時30分・18時開場（3日(土)のみ12時30分・17時開場）、入場料＝3,800円（日時指定・全席自由席）、問合せ・申込み＝昭和一青春一の仲間たち事務局☎3551－1133 FAX 3551－7030

軟式野球連盟の登録

平成19年度の登録を受け付けます。監督を含め10～25名で区内の同一事業所の勤務者で編成したチームまたは区内在住・在勤者で編成したクラブチーム（申込み多数の場合は抽選、既に登録しているチームへは別途通知します）。

2月7日(水)18時、区役所10階会議室、登録費＝15,000円、募集チーム数＝170チーム

千代田区軟式野球連盟・竹之谷　☎090－4937－8848

駅伝参加チーム募集

2月11日(祝)の皇居内濠周回駅伝に参加する区内在住・在勤・在学者で編成したチーム（一般の部＝地域・クラブ・会社等の単位、中・高校生の部＝中学校・高校・クラブ単位）を募集します。

参加費（1チームあたり）＝一般の部＝6,000円／中・高校生の部＝5,000円、1月19日(金)（必着）までに所定の申込用紙を千代田区陸上競技協会広報部・渡井（〒330－0064さいたま市浦和区岸町2－4－13☎090－2425－5811）へ。

ご利用ください　国際交流・協力ボランティア

区では皆さんのボランティア活動を通して、国際交流・国際協力の輪を広げています。

■ボランティアの登録

区内で生活・活動する外国人への支援ができるボランティアを募集しています。

ボランティア活動には、通訳、日本語支援、日本文化紹介、地域交流等の補助、ガイド等があります。個人でもグループでも随時登録できます。

■ボランティアの利用

外国人の方や地域の国際交流などで語学ボランティアが必要なときは、お気軽にお問い合わせください。

こんなとき

- 地域の行事に参加したいが上手に日本語が話せない。
- 保育園の面接に行かなくてはならないが、日本語が話せず不安。
- 子どもの学校や役所から送られてきた文書の意味がわからない。

国際平和・男女平等人権課　☎5211－4165

ひと まち ふれあい

麹町消防団員が人命救助

10月23日、地下鉄九段下駅出口靖国通り歩道上で60代男性が倒れました。その目の前の店（中村パテー商会＝写真材料商）で現像作業中の中村茂さん（麹町消防団第3分団部長）が、通行人らとともに、意識不明となっている男性に人工呼吸と心臓マッサージを麹町消防署等の救急隊が到着するまで行いました。この男性は、今では日常生活に支障をきたすことなく回復しています。

▲東京消防庁消防総監から表彰を受ける中村さん

中村さんは、麹町消防団員として32年にわたり地域の防災訓練や団員の指導等にあたるほか、上級救命講習も受講し、応急救護活動にも積極的に取り組んでいます。「消防団員としての日ごろからの訓練が役立ちました。当然のことをしただけですが、男性が元気になられて良かったです」と話していました。

この人命救助に対し、消防総監彰が贈られました。

お知らせ

工業統計調査にご協力を

経済産業省は平成18年12月31日現在の工業統計調査を実施します。製造業を対象に、産業別・規模別・地域別に製造業の実態を明らかにすることを目的に行う調査です。調査結果は、国や地方公共団体の基礎資料として利用するほか、企業や大学などの研究資料にも、広く活用しています。調査票の内容は、統計法に基づき秘密が守られますので、正確に記入してください。

1月初旬から身分証明書を携帯した調査員が伺いますので、ご協力をお願いします。

区民総務課統計調査主査　☎5211－4182

医療従事者・調理業務従事者の届け出

次の従事者は法律で隔年ごとの届け出が義務づけられています。12月31日現在の状況を1月15日までに提出してください。

■医療従事者　届出票は千代田保健所にあります。またインターネットでもダウンロードできます。

- 医師・歯科医師・薬剤師の免許をお持ちの方は居住地または就業地の保健所へ。

URL http://www.mhlw.go.jp

- 業務に従事している保健師・助産師・看護師・准看護師・歯科衛生士・歯科技工士は就業地の保健所へ。

URL http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/ijin

(区)生活衛生課生活衛生係　☎3291－3643

(都)福祉保健局医療人材課免許係　☎5320－4434

■調理師業務従事者　都内の保健所にある届出用はがきで提出してください。

(区)生活衛生課食品衛生担当

千代田保健所　☎3291－3645

麹町庁舎　☎3221－1311

(都)福祉保健局健康安全室健康安全課　☎5320－4358

URL http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp

区立施設の利用休止

施設のアスベスト除去工事のため休館します。年末年始の休館日は3面をご覧ください。

■九段社会教育会館の一部

1月上旬から2月下旬まで九段社会教育会館5階第5・6集会室と3階第2学習室が利用できません。

文化学習スポーツ課　☎3234－2841

■総合体育館・内神田社会教育会館

1月9日(火)～21日(日)全館休館、プールは26日(金)まで休場します。

総合体育館　☎3256－8444

内神田社会教育会館　☎3256－8447

■リサイクルセンター鎌倉橋

1月9日(火)～22日(月)・29日(月)～31日(水)休館、出品と清算の受付日程が変わります。ご注意ください。

清掃リサイクル課　☎5211－4259

新400yen夢事業 スタンプカードの利用は31日まで

スタンプカードへのスタンプの押印と、スタンプがいっぱいになったカードの金券利用は12月31日(日)までです。お持ちのスタンプカードをお確かめの上、忘れずにご利用ください。

12月18日に締め切った懸賞はがきの当選者は、1月上旬に区のホームページで発表します。

商工振興課　☎5211－4184

申込書の記入例

①催しなどの名称
②郵便番号・住所
③氏名（ふりがな）
④年齢
⑤電話番号

※いっとき保育（満1歳～小学校就学前が対象）を希望する方は記入
⑥お子さんの氏名（ふりがな）
⑦生年月日
※往復ハガキの場合は返信側にも住所・氏名を忘れずに。
※在勤・在学の方は勤務先（学校名）、所在地、電話番号を追記。
※費用の記載の無いものは原則無料。